

12 月 23 日 : ベトナム株は 3 日続伸

ベトナム株は 960 ポイントに接近、3 営業日連続の上昇となった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.32% 上昇し 959.43 ポイントで取引を終えた。

流動性は中程度、資金は株式に戻り基調となっている。出来高は 2 億 4150 万株で売買代金にして 4.7 兆ドンであった。

同指数は先週 1% ほど下落していた。

VN30 指数は 0.02% 下落し 868.20 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数の中では 17 銘柄が上昇し、12 銘柄が下落した。

ホーチミン取引所全体では 141 銘柄が上昇し 162 銘柄が下落した。

ベトナム投資開発銀行 (BID)、ベトコムバンク (VCB) は大きく上昇し相場を支えた。BID は 44,750 ポイントの新高値で取引を終えた。VCB は 2.9% 高の 90,900 ドンで取引を終えた。

その他の銀行でもテクコムバンク (TCB)、サコムバンク (STB)、軍隊商業銀行 (MBB)、HD バンク (HDB)、ベティンバンク (CTG) などは上昇した。

しかしながら、マッサングループ (MSN)、ホアセングループ (HSG)、ビナミルク (VNM)、ペトロリメックス (PLX) などの下落が相場の重荷になった。

BIDV 証券によると、VN 指数の上昇は中国が 1 月 1 日から多くの製品への関税を減少させるという情報によるものだった。

この関税の引き下げが直接的に米中貿易摩擦に解決にはつながらないが、このことは米国との貿易問題について寛容な態度をとるということを表していると思われる。

投資家は中小型株に投資機会を見出そうとした。FIT グループ (FIT) (+6.9%)、ホアソフイ投資金融サービス (TCH) (+6.9%)、ドンアホテルグループ (DAH) (+6.9%)、HCD 投資生産貿易 (HCD) +6.9% などが大きく上昇した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.07% 下落した。

出来高は 4200 万株で、売買代金にして 4750 億ドンであった。

外国人投資家は買い越しだった。ホーチミン取引所では VCB、BID、HPG などを中心として 456 億ドンの買い越しだった。ハノイでは 36 億ドンの売り越しだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。